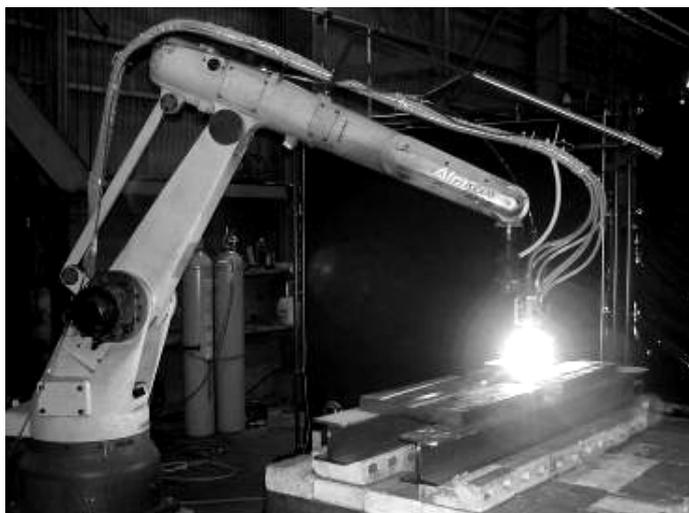


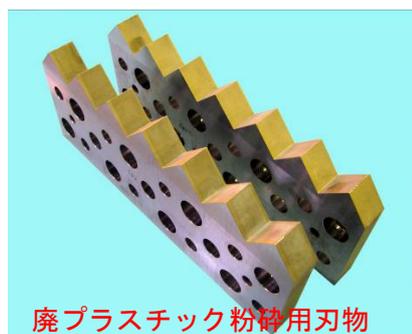
### 石川県工業試験場の新製品開発事例発表会に参加します。

当社は、耐摩耗性を向上させる肉盛溶接材の開発を行ってまいりましたが、その成果として、来る平成23年7月5日、6日に石川県工業試験場において開催される「新製品開発事例発表会」において「耐摩耗性に優れた肉盛溶接材の開発」について、発表いたします。



新開発材『AM-All o y』は、石川県工業試験場と共同開発を実施し、当社の粉末材料の成分組成と肉盛工法を見直すことによって、耐摩耗性と耐クラック性の向上を目的として開発いたしました。

用途としては、自動車のタイヤ製造設備に使用される搬送用スクリーや、廃プラスチック粉砕用刃物などに適用されます。



廃プラスチック粉砕用刃物



搬送用スクリー

新しい溶接材料を用いてPTA溶接を行うことによって、摩耗部品の長寿命化、交換周期の延長によるコストの削減を図ることができます。

この件に関するお問い合わせは、  
当社 白山研究所 (076-276-0731)  
友定 (トモダ) へご連絡下さい。